

茅ヶ崎ゆかりの人物館研究室(ゆかりラボ)事業について

1 文化生涯学習プランでの位置付け

文化生涯学習プランでは、施策3「文化資源の継承」における施策の方向性として、「茅ヶ崎の文化的特性について、学際的な視点で市民とともに調査・研究を行い、その価値を未来へ継承する」とし、その推進にあたってゆかりの人物館における事業を位置付けています。

2 茅ヶ崎ゆかりの人物館研究室(通称:ゆかりラボ)

ゆかりラボは、「茅ヶ崎ゆかりの人物の調査研究として、茅ヶ崎の貴重な文化資源である「人」に焦点を当てた調査、研究、収集、整理、保存を市民とともに進めている事業で、令和3年度から事業を行っています。

茅ヶ崎ゆかりの人物を通じた調査研究の成果を市民に還元し事業の推進を図ることで、市民の地域アイデンティティを高めることを目的としております。

参加者は市民研究員として、学芸員や運営アドバイザーとともに、調査研究活動を行い、専門的な知識・スキルを身に着けることで、人物館の博物館活動の担い手として、博物館活動や茅ヶ崎ゆかりの人物館の使命と役割を学びながら、茅ヶ崎に関わる調査研究を進めています。

講座終了後も、市民研究員の方々がそれぞれの場所でさらに活躍していただくことで、持続可能なまちづくりに寄与する文化・歴史・風土・世代の継承と、それらを担う人材を育む学びの機会を創出しています。

3 ゆかりラボの活動状況

企画展の展示テーマを中心に、現在までに5つの調査研究テーマを設定し、市民研究員の皆様と調査研究及び発表等を行いました。テーマごとに約 10 名、男女幅広い年齢層の方にご参加いただきました。

(1)南湖院の研究室

内容
結核療養所南湖院に関わる人物の調査研究活動を行いました。女性の解放を主張し、新しい女性の生き方を実践した「平塚らいてう」と、一時期、茅ヶ崎と南湖院に集まった「青鞥社」の人々を中心に調べました。
アドバイザー
1 氏名 大島 英夫 氏
2 所属 神奈川県立高校非常勤講師(当時)

3 研究内容 日本思想史(近現代)
4 経歴 元神奈川県立高校教師。茅ヶ崎市史、相模原市史編さんに携わる。 現さいたま市史編さん専門委員、埼玉県議会史編さん執筆者
調査研究の発表等
・令和4年度後期企画展会期中に多目的館で調査結果を発表 ・南湖院をテーマにした「朗読劇 茅ヶ崎海岸物語～平塚らいてうと～」を開催

(2)茅ヶ崎の映画史研究室

内容
茅ヶ崎は映画との関わりの深い地域として全国的に知られています。小津安二郎は茅ヶ崎館を定宿として創作活動を行い、作品にも茅ヶ崎の風景を登場させました。また数多くの映画人が茅ヶ崎周辺に暮らし、現在でも茅ヶ崎で映画のロケーションがしばしば行われています。この研究室では、映画を茅ヶ崎の「歴史遺産」のひとつととらえ、茅ヶ崎で傑作を生み出した、小津安二郎と野田高梧が過ごした時間と二人の日記を深く読み解きました。
アドバイザー
1 氏名 加藤 厚子 氏 2 所属 学習院女子大学非常勤講師 3 研究内容 日本近現代史(戦前・戦中の映画産業と映画統制) 4 経歴 茅ヶ崎市史編さんに携わる
調査研究の発表等
・令和5年度後期企画展の一画に調査結果を発表 ・イベント「小津監督が愛した鳥すき焼きを作ってみよう」を開催 ・講演会「松竹大船撮影所物語」を開催 ・小津・野田の足跡をたどる街歩きを開催

(3)茅ヶ崎の関東大震災研究室

内容
関東大震災から 100 年が経ち、南海トラフ地震の発生が想定される現在、今一度茅ヶ崎の関東大震災の遺構や口碑を訪ね、防災意識の涵養をはかることを目的とし調査研究しました。
アドバイザー
1 氏名 平山 孝通 氏 2 所属 茅ヶ崎市 3 研究内容 茅ヶ崎市史全般 4 経歴 茅ヶ崎市市史編さん担当職員として長年市史編さんに携わった。

調査研究の発表等
・令和5年度前期企画展会期中に多目的館で調査結果を発表 ・研究員によるギャラリートークを開催 ・関東大震災まち歩き(海側、山側各2回)開催

(4)純水館の研究室

内容
大正時代に茅ヶ崎にあった純水館茅ヶ崎製糸所。この製糸所を誕生させた小山房全を中心に、その関連する人物、事柄を調査研究し、発表しました。
アドバイザー
1 氏名 名取 龍彦 氏 2 所属 茅ヶ崎純水館研究会 茅ヶ崎郷土会 3 研究内容 純水館茅ヶ崎製糸所 姥島(烏帽子岩) 4 経歴 元茅ヶ崎市立中学校教員 寒川文書館運営審議会委員
調査研究の発表等
・令和6年度前期企画展会期中に多目的館で調査結果を発表 ・純水館についての写真展を実施 ・講演会「養蚕と製糸の今昔」を開催 ・座繰り体験ワークショップを開催

(5)大岡越前守忠相の研究室

内容
令和7年には「大岡越前祭」は節目となる第70回を迎える。昨今、なぜ茅ヶ崎で大岡越前祭が行われているのか、茅ヶ崎とどのような繋がりがあるのかを知らない世代が増えている。この節目の年に再確認して、深く読み解き展示をすることで、大岡越前守と茅ヶ崎市のゆかりを知り、大岡越前祭を盛り上げる一助となることを目的としました。
アドバイザー
1 氏名 平山 孝通 氏 2 所属 茅ヶ崎市 3 研究内容 茅ヶ崎市史全般 4 経歴 茅ヶ崎市市史編さん担当職員として長年市史編さんに携わった。
調査研究の発表等
・令和6年度後期企画展会期中に多目的館で調査結果を発表

【参考】 ゆかりの人物館企画展一覧(R3～R7)

年度	期間	タイトル	来館者数(人)
2021(R3)	【前期】 4/29～9/26	人物でみる CHIGASAKI 1964	864
	【後期】10/29～R4/3/27	人物で見る茅ヶ崎と芸能	1,273
2022(R4)	【前期】 4/29～9/25	人物で見る茅ヶ崎と芸能(継続)	1,207
	【後期】10/28～R5/3/26	クリエイターズ・イン・南湖院 ～平塚らいてうと保持研 南湖院 と表現の日々～	1,084
2023(R5)	【前期】 4/29～10/9	加山雄三展 湘南・茅ヶ崎と若大将	4,427
	【後期】10/28～R6/3/29	小津安二郎・野田高梧展 二人の日記が映し出す茅ヶ崎	1,547
2024(R6)	【前期】 4/27～9/29	茅ヶ崎純水館物語 ～糸もつくるが、人もつくる～	1,420
	【後期】10/26～R7/5/6	茅ヶ崎と大岡越前守 400年のえにしー縁ー	開催中
2025(R7) <予定>	【前期】 6/7～9/28	将棋14世名人木村義雄展(仮)	—
	【後期】10/25～R8/3/29	山田耕筰展(仮)	—